


山や崖、川や水路には

大雨が降ったら
場所身を寄せる

地震が起ったら




防災

①すぐに

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら...

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

②大きな声で




防犯

飛び出さないためには

道路の手前で

左右の道を

車や自転車が来ていないかを



交通安全

3 自分の安全を守る方法を身に付けよう!

どうすれば安全に登校(生活)できるかな?




地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所

例えば...

- 古びていたり、高さのあるグロッツの側
- 古く、手入れがなされていない住宅の側
- 崖の近く
- 河川敷や水路沿い

大雨

地震



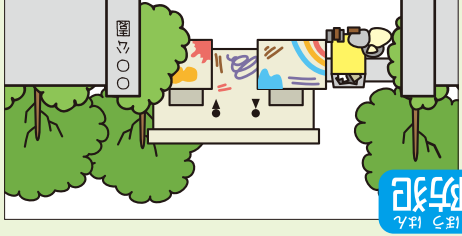
防災

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所

例えば...

- 人通りの少ない道路やトンネル
- 人気のなく、外から見えにくい公園や公衆トイレ
- 落書きやゴミがそのままにされている場所
- 空き家と思われる住宅

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所



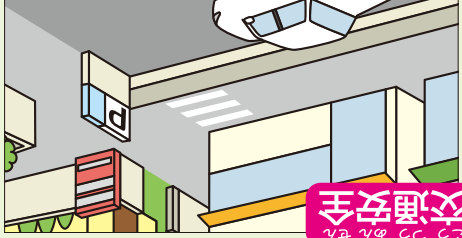
防犯

「飛び出し」が発生しやすい場所

例えば...

- グロッツや自動販売機、草木などがあり、見通しが悪い交差点
- 信号機のない横断歩道
- 歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路
- 車と車の間

飛び出しが発生しやすい場所

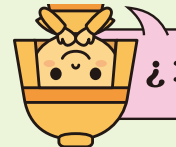


交通安全

1 校区の危険箇所を知ろう

校区安全マップの使い方

どんな危険があるのかな?



考えてみよう! ~高学年のみなさんへ~


Aさんは、タブレットでBさんのおもしろい写真がこっそり撮れたので、タブレットの中のアプリでクラスのみんなに共有しようとしています。

クラスのみんなに共有したらどんなことが起こると思いますか?

あなたがAさんならどうしますか?


セーフティボランティアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。



「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。



校区安全マップ

高槻市立川西小学校

年 組



高槻市 はにたん



自分だけの安全マップを作ろう!

- 通学路 □ 遊ぶ場所
- △ 危険箇所 (交通安全・防犯・防災の観点)
- ★ セーフティボランティアさんのいるところ



高槻市 はにたん

1 防犯

ひとどおりが少なく、道が薄暗い。周囲からも見えにくい。

2 交通安全

バイク・自転車・車の交通量が多く、青信号でも確認が必要。

3 交通安全

通勤通学の自転車の往来が非常に多く、横断歩道の横断に注意が必要。

4 交通安全

歩道橋下は特に自転車の通行が多いため、「止まれ」でしっかり確認が必要。

5 防犯 防災

夜は暗く人通りも少ない。雨が上がった後も注意が必要。



水路や池には立ち入らない!
川に行くときは大人と一緒にいこうね

	郵便局
	幹線通学路

地震発生時の避難場所 ()